【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成21年9月3日(2009.9.3)

【公開番号】特開2007-49694(P2007-49694A)
【公開日】平成19年2月22日(2007.2.22)
【年通号数】公開・登録公報2007-007
【出願番号】特願2006-194491(P2006-194491)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｗ　24/00　(2009.01)
Ｇ０１Ｓ　 7/40　(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　17/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｂ　 7/26　K
Ｇ０１Ｓ　 7/40　Z
Ｈ０４Ｂ　17/00　M

【手続補正書】
【提出日】平成21年7月17日(2009.7.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４７】
[0066]ＨＤＤ４００は、電源４０３を含み、コンピュータなどのホスト装置（図示せず）、ＰＤＡ（ｐｅｒｓｏｎａｌ　ｄｉｇｉｔａｌ　ａｓｓｉｓｔａｎｔｓ）などのモバイルコンピューティング装置、セルラ電話、メディアプレイヤーやＭＰ３プレイヤーなど、および／または他の装置と、１つまたは複数の有線または無線の通信リンク４０８を介して通信することができる。ＨＤＤ４００は、ＲＡＭ（ｒａｎｄｏｍ　ａｃｃｅｓｓ　ｍｅｍｏｒｙ、ランダムアクセスメモリ）、フラッシュメモリなどの低レイテンシ不揮発性メモリ、ＲＯＭ（ｒｅａｄ　ｏｎｌｙ　ｍｅｍｏｒｙ）、および／または他の適する電子的データストレージなどのメモリ４０９に接続することができる。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４９】
[0068]ＤＶＤドライブ４１０は、電源４１３を含み、コンピュータ、テレビ受像機（ｔｅｌｅｖｉｓｉｏｎ）、他の装置などの出力装置（図示せず）と、１つまたは複数の有線または無線の通信リンク４１７を介して通信することができる。ＤＶＤ４１０は、データを不揮発的に格納するマスデータストレージ４１８と通信することができる。マスデータストレージ４１８は、ハードディスクドライブ（ＨＤＤ）を含むことができる。ＨＤＤの構成は、図６Ａに示すものとすることができる。ＨＤＤは、直径が約１．８インチ（４．５７ｃｍ）よりも小さい１つまたは複数のプラッタを含むミニＨＤＤであってもよい。ＤＶＤ４１０は、ＲＡＭ、ＲＯＭ、フラッシュメモリなどの低レイテンシ不揮発性メモリ、および／または他の適する電子的データストレージなどのメモリ４１９に接続することができる。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００５１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００５１】
[0070]ＨＤＴＶ４２０は、電源４２３を含み、光および／または磁気のストレージ装置など、データを不揮発的に格納するマスデータストレージ４２７と通信することができる。少なくとも１つのＨＤＤの構成は、図６Ａに示すものとすることができ、および／または少なくとも１つのＤＶＤの構成は、図６Ｂに示すものとすることができる。ＨＤＤは、直径が約１．８インチ（４．５７ｃｍ）よりも小さい１つまたは複数のプラッタを含むミニＨＤＤであってもよい。ＨＤＴＶ４２０は、ＲＡＭ、ＲＯＭ、フラッシュメモリなどの低レイテンシ不揮発性メモリ、および／または他の適する電子的データストレージなどのメモリ４２８に接続することができる。また、ＨＤＴＶ４２０は、ＷＬＡＮとの接続を、ＷＬＡＮネットワークインターフェース４２９を介してサポートしてもよい。

【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００５２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００５２】
[0071]ここで図６Ｄを参照すると、本発明は、車両制御システム、即ち電源４３３及びマスデータストレージ４４６を含む車両４３０に実装することができる。一部の実装形態では、本発明は、パワートレイン（ｐｏｗｅｒｔｒａｉｎ）制御システム４３２を実装することができ、これは、温度センサ、気温センサ、回転センサ、エアフローセンサ、および／または他の任意の適するセンサなどの１つまたは複数のセンサ４３６から入力を受け取り、ならびに／あるいはエンジン動作パラメータ、トランスミッション動作パラメータ、および／または他の制御信号などの１つまたは複数の出力制御信号、即ち出力４３８を発生させる。

【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００５６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００５６】
[0075]セルラ電話４５０は、電源４５３を含み、光および／または磁気のストレージ装置、たとえば、ＨＤＤ（ハードディスクドライブ）および／またはＤＶＤなど、データを不揮発的に格納するマスデータストレージ４６４と通信することができる。少なくとも１つのＨＤＤの構成は、図６Ａに示すものとすることができ、および／または少なくとも１つのＤＶＤの構成は、図６Ｂに示すものとすることができる。ＨＤＤは、直径が約１．８インチ（４．５７ｃｍ）よりも小さい１つまたは複数のプラッタを含むミニＨＤＤであってもよい。セルラ電話４５０は、ＲＡＭ、ＲＯＭ、フラッシュメモリなどの低レイテンシ不揮発性メモリ、および／または他の適する電子的データストレージなどのメモリ４６６に接続することができる。また、セルラ電話４５０は、ＷＬＡＮとの接続を、ＷＬＡＮネットワークインターフェース４６８を介してサポートしてもよい。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００５８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００５８】
[0077]セットトップボックス４８０は、電源４８３を含み、データを不揮発的に格納するマスデータストレージ４９０と通信することができる。マスデータストレージ４９０は、光および／または磁気のストレージ装置、たとえば、ＨＤＤ（ハードディスクドライブ）および／またはＤＶＤを含むことができる。少なくとも１つのＨＤＤの構成は、図６Ａに示すものとすることができ、および／または少なくとも１つのＤＶＤの構成は、図６Ｂに示すものとすることができる。ＨＤＤは、直径が約１．８インチ（４．５７ｃｍ）よりも小さい１つまたは複数のプラッタを含むミニＨＤＤであってもよい。セットトップボックス４８０は、ＲＡＭ、ＲＯＭ、フラッシュメモリなどの低レイテンシ不揮発性メモリ、および／または他の適する電子的データストレージなどのメモリ４９４に接続することができる。また、セットトップボックス４８０は、ＷＬＡＮとの接続を、ＷＬＡＮネットワークインターフェース４９６を介してサポートしてもよい。

【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００６０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００６０】
[0079]メディアプレイヤー５００は、電源５１３を含み、圧縮済みのオーディオおよび／またはビデオのコンテンツなどのデータを不揮発的に格納するマスデータストレージ５１０と通信することができる。一部の実装形態では、圧縮済みオーディオファイルは、ＭＰ３フォーマットまたは他の適する圧縮済みのオーディオおよび／またはビデオのフォーマットに従うファイルを含む。マスデータストレージは、光および／または磁気のストレージ装置、たとえば、ＨＤＤ（ハードディスクドライブ）および／またはＤＶＤを含むことができる。少なくとも１つのＨＤＤの構成は、図６Ａに示すものとすることができ、および／または少なくとも１つのＤＶＤの構成は、図６Ｂに示すものとすることができる。ＨＤＤは、直径が約１．８インチ（４．５７ｃｍ）よりも小さい１つまたは複数のプラッタを含むミニＨＤＤであってもよい。メディアプレイヤー５００は、ＲＡＭ、ＲＯＭ、フラッシュメモリなどの低レイテンシ不揮発性メモリ、および／または他の適する電子的データストレージなどのメモリ５１４に接続することができる。また、メディアプレイヤー５００は、ＷＬＡＮとの接続を、ＷＬＡＮネットワークインターフェース５１６を介してサポートしてもよい。上で説明したものに加えてさらに他の実装形態を企図している。